AXIS Q3538-LVE Dome Camera

深層学習を使用する8 MPの高度なドーム

AXIS Q3538-LVEは、4Kの優れた解像度、Lightfinder 2.0、Forensic WDR、OptimizedIRを特徴とし、過酷な天候や環境でも優れた画質を実現します。このIRシールドドームは、IR反射を防ぎ、毎回鮮明でシャープなビデオを確実に提供します。ARTPEC-8に基づいて構築され、深層学習に基づく高度な機能と強力なアプリケーションを提供します。たとえば、AXIS Object Analyticsがプリインストールされており、非常に微妙な物体分類が可能になります。メタルケーシングに収納された、この堅牢なカメラは、冗長電源、侵入および衝撃検知用のセンサー、組み込みのサイバーセキュリティ機能 (Axis Edge VaultやFIPS 140-2レベル2認定のトラステッドプラットフォームモジュール (TPM) など) を備えています。

> 4Kの優れた画質
> ディープラーニングによる分析
> 反射を防ぐIRシールドドーム
> メタルケーシングに収納され、堅牢
> 内蔵サイバーセキュリティ機能

JAPAN CYBERSECURITY LABEL
ジャパン・サイバーセキュリティ・ラベル
JC-STAR
Registered ID: 2025050200000244
Information-technology Promotion Agency, Japan (IPA)

4K NETWORK VIDEO

ONVIF | GMST

AXIS Q3538-LVE Dome Camera

カメラ

イメージセンサー
1/1.2"プログレッシブスキャンRGB CMOS

レンズ
バリフォーカル、6.2〜12.9 mm、F1.6〜2.9
水平画角:103°〜49°
垂直画角:56°-28°
バリフォーカル、リモートフォーカス/ズーム、Pアイリスコントロール、IR補正

デイナイト
自動切換え赤外線カットフィルター

最低照度
カラー: 0.07ルクス (50 IRE、F1.6)
白黒 : 0ルクス (50 IRE、F1.6)

シャッター速度
1/66500秒〜2秒

カメラ調整
パン±180°、チルト-43〜+80°、回転±175°

システムオンチップ (SoC)

モデル
ARTPEC-8

メモリー
RAM 2,048 MB、フラッシュ8,194 MB

コンピューティング機能
深層学習処理ユニット (DLPU)

ビデオ

ビデオ圧縮
H.264 (MPEG-4 Part 10/AVC) Baseline、Main、High Profile
H.265 (MPEG-H Part 2/HEVC) メインプロファイル
Motion JPEG

解像度
最大3840x2160

フレームレート
WDRオン時:25/30フレーム/秒 (電源周波数50/60 Hz)
WDRオフ:50/60フレーム/秒 (電源周波数50/60 Hz)

ビデオストリーミング
H.264、H.265、およびMotion JPEGにおいて、複数で且つ個別に設定可能なストリーム
Axis Zipstream technology (H.264/H.265)
フレームレートおよび帯域幅の制御
VBR/ABR/MBR H.264/H.265
低遅延モード
ビデオストリーミングインジケーター、

マルチビューストリーミング
最大8つのビューエリアを個別に設定可能

画像設定
彩度、コントラスト、輝度、シャープネス、Forensic WDR:最大120 dB (撮影シーンによる)、ホワイトバランス、デイナイトモードしきい値、トーンマッピング、露出モード、露出エリア、曇り除去、樽型収差補正、電子動体ブレ補正、圧縮、回転:0°、90°、180°、270° (コリドールフォーマットを含む)、ミラーリング、オーバーレイ (テキスト/画像)、ダイナミックオーバーレイ (テキスト/画像)、プライバシーマスク、ポリゴンプライバシーマスク

パン/チルト/ズーム
デジタルPTZ、光学ズーム、プリセットポジション
制限付きガードツアー、コントロールキュー、画面上での方向表示
ツアー録画 (最大10、最大時間16分)、ガードツアー (最大100)
2倍光学ズーム

音声

機能
自動ゲインコントロール
スピーカーのペアリング

ストリーミング
双方向、全二重

エンコーディング
24bit LPCM、AAC-LC 8/16/48 kHz、G.711 PCM 8 kHz、G.726 ADPCM 8 kHz、Opus 8/16/48 kHz
ビットレート設定可

入出力
外部マイクロフォン入力またはライン入力 (バランス型またはアンバランス型)、ライン出力、デジタル音声入力
マイク電源:
マイク電源5V (チップ)、リングパワー12V (リング)、ファントム電源12V (チップ/リング)

ネットワーク

ネットワークプロトコル
IPv4、IPv6 USGv6、ICMPv4/ICMPv6、HTTP、HTTPS[1]、HTTP/2、TLS[1]、QoS Layer 3 DiffServ、FTP、SFTP、CIFS/SMB、SMTP、mDNS (Bonjour)、UPnP®、SNMP v1/v2c/v3 (MIB-II)、DNS/DNSv6、DDNS、NTP、PTP、NTS、RTSP、RTCP、RTP、SRTP/RTSPS、TCP、UDP、IGMPv1/v2/v3、DHCPv4/v6、ARP、SSH、SIP、LLDP、CDP、MQTT v3.1.1、Secure syslog (RFC 3164/5424、UDP/TCP/TLS)、リンクローカルアドレス(設定不要)

システムインテグレーション

アプリケーションプログラミングインターフェース
VAPIX®、AXIS Camera Application Platformなど、ソフトウェア統合のためのオープンAPI (仕様については*axis.com*を参照)
One-click cloud connection (O3C)
ONVIF® Profile G、ONVIF® Profile M、ONVIF® Profile S、ONVIF® Profile T (仕様については*onvif.org*を参照)

ビデオ管理システム
AXIS Camera Station Edge、AXIS Camera Station Pro、および*axis.com/vms*で入手可能なAxisパートナー製ビデオ管理ソフトウェアに対応。

画面上コントロール
電子動体ブレ補正
デイナイトの切り替え
デフォグ機能
ワイドダイナミック レンジ
ビデオストリーミングインジケーター、
赤外線照明
ヒーター

エッジツーエッジ
スピーカーのペアリング

イベント条件
分析機能、外部入力、状態監視外部入力、エッジストレージイベント、APIによる仮想入力
音声:音声検知、音声クリップ再生
呼び出し:状態、状態変化
装置ステータス:動作温度範囲を上回った時、動作温度範囲外、動作温度範囲を下回った時、IPアドレスの削除、ネットワーク接続断絶、新しいIPアドレス、衝撃検知、ケーシング開放、ストレージの障害、システムの準備完了、動作温度範囲内、
デジタル音声:デジタル信号にAxisメタデータが含まれています、デジタル信号のサンプリングレートが無効です、デジタル信号がありません、デジタル信号OK
エッジストレージ:録画中、ストレージの中断、ストレージの健全性に関する問題を検知
I/O:デジタル入力、手動トリガー、仮想入力
MQTTサブスクライブ
MQTT:ステートレス
スケジュール、繰り返し:スケジュール
ビデオ:いたずら、平均ビットレート低下、デイナイトモード、ライブストリームオープン

イベントアクション
I/O:I/Oを一度切り替え、ルールがアクティブな間はI/Oを切り替え
Record video (ビデオの録画):SDカード、ネットワーク共有
画像またはビデオクリップのアップロード:FTP/SFTP/HTTP/HTTPS/ネットワーク共有/電子メール
録画またはアップロード目的でのプリ/ポストアラームビデオまたは画像のバッファリング
通知:電子メール、HTTP、HTTPS、TCP、およびSNMPトラップ
呼び出し:SIP呼び出しの終了、SIP呼び出し、呼び出しへの応答
MQTTパブリッシュ
オーバーレイテキスト、外部出力の駆動、音声クリップの再生、ズームプリセット、デイナイトモード、呼び出し、ステータスLEDの点滅、照明の使用、曇り除去モードの設定、MQTTパブリッシュメッセージの送信、WDRモードの設定

設置支援機能内蔵
レベルアシスタント、画像の歪み補正、画像グリッド、ピクセルカウンター

分析機能

アプリケーション
含まれるもの
AXIS Object Analytics、AXIS Scene Metadata、AXIS Image Health Analytics、AXIS Live Privacy Shield[2]、AXIS Video Motion Detection
サポート
AXIS Perimeter Defender、AXIS License Plate Verifier
AXIS Camera Application Platformに対応し、サードパーティ製アプリケーションをインストール可能(*axis.com/acap*を参照)

---

1. この製品には、*OpenSSL Toolkit*で使用するために*OpenSSL Project (openssl.org)* によって開発されたソフトウェアと*Eric Young (eay@cryptsoft.com)* によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。
2. ダウンロードできます。

AXIS Object Analytics
物体クラス: 人、車両 (タイプ:車、バス、トラック、バイク、その他)
シナリオ:ライン横断、エリア内の物体、エリア内の滞在時間、クロスラインカウント、エリア内の占有状態、エリア内の滞在時間
最大シナリオ数は10本まで
その他の機能:軌跡、色分けされた境界ボックスおよびテーブルで視覚化されたトリガー物体
対象範囲と除外範囲
奥行きの設定
ONVIF動体アラームイベント

AXIS Image Health Analytics
Detection settings (検知設定):
いたずら検出:ブロックされた画像、リダイレクトされた画像
画像の劣化: ぼやけた画像、露出不足の画像
その他の特徴： 感度、検証期間

AXIS Scene Metadata
物体クラス: 人、顔、車両 (タイプ:車、バス、トラック、自転車)、ナンバープレート
物体属性:車両の色、上/下の服の色、信頼度、ポジション

認証

EMC
CISPR 35、EN 50121-4、EN 55032 Class A、EN 55035、EN 61000-3-2、EN 61000-3-3、EN 61000-6-1、EN 61000-6-2
オーストラリア/ニュージーランド:
RCM AS/NZS CISPR 32 Class A
カナダ : ICES-3(A)/NMB-3(A)
日本: VCCI Class A
韓国: KS C 9832 Class A、KS C 9835
米国 : FCC Part 15 Subpart B Class A
台湾:
鉄道: IEC 62236-4

安全性
CAN/CSA-C22.2 No60950-22、CAN/CSA C22.2 No. 62368-1、IEC/EN/UL 62368-1、IEC/EN/UL 60950-22、IEC 62471、IS 13252

環境
IEC 60068-2-2、IEC 60068-2-6、IEC 60068-2-14、IEC 60068-2-27、IEC 60068-2-78、IEC/EN 60529 IP66、ISO 20653 IP6K9K、IEC/EN 62262 IK10+ (50J)、NEMA 250 Type 4X、NEMA TS 2 (2.2.7-2.2.9)

ネットワーク
NIST SP500-267

サイバーセキュリティ
ETSI EN 303 645、BSI IT Security Label、FIPS 140

サイバーセキュリティ

エッジセキュリティ
ソフトウェア: 署名付きOS、総当たり攻撃による遅延からの保護、ダイジェスト認証、OAuth 2.0 RFC6749クライアントクレデンシャルフロー/OpenID認定コードフローによるADFSアカウント一元管理、パスワード保護、Axis Cryptographic Module (FIPS 140-2 level 1)、AES-XTS-Plain64 256bit SDカード暗号化
ハードウェア: Axis Edge Vaultサイバーセキュリティプラットフォーム
TPM 2.0 (CC EAL4+、FIPS 140-2 Level 2)、セキュアエレメント (CC EAL 6+)、システムオンチップセキュリティ (TEE)、AxisデバイスID、セキュアキーストア、署名付きビデオ、セキュアブート、暗号化ファイルシステム (AES-XTS-Plain64 256bit)

ネットワークセキュリティ
IEEE 802.1X（EAP-TLS、PEAP-MSCHAPv2）[3]、IEEE 802.1AE（MACsec PSK/EAP-TLS）、IEEE 802.1AR、HTTPS/HSTS[3]、TLS v1.2/v1.3[3]、Network Time Security（NTS）、X.509証明書PKI、ホストベースのファイアウォール

文書化
AXIS OSハードニングガイド
Axis脆弱性管理ポリシー
Axis Security Development Model
AXIS OSソフトウェア部品表 (SBOM)
ドキュメントをダウンロードするには、*axis.com/support/cybersecurity/resources*にアクセスしてください。
Axisのサイバーセキュリティのサポートの詳細については、*axis.com/cybersecurity*にアクセスしてください。

概要

ケーシング
IP66、IP6K9K、NEMA 4X、IK10+規格準拠
ハードコーティングされたポリカーボネートドーム
アルミニウム/プラスチック製ケース、ポリカーボネート (PC) ドーム、サンシールド (PC/ASA)
カラー:白NCS S 1002-B
本製品は再塗装できます。
ケーシングの再塗装の手順と保証内容への影響については、Axisパートナーにお問い合わせください。

取付
取り付けブラケット、ジャンクションボックスの穴付き (ダブルギャング、シングルギャング、4インチ4角、4インチ8角)
3/4インチ (M25) コンジット穴 (側面)

サステナビリティ
PVC不使用

3. この製品には、*OpenSSL Toolkit*で使用するために*OpenSSL Project (openssl.org)* によって開発されたソフトウェアと*Eric Young (eay@cryptsoft.com)* によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。

電源
Power over Ethernet (PoE) IEEE 802.3at準拠 タイプ 2 Class 4
通常9 W、最大23 W
10～28V DC、標準9 W、最大24 W

コネクター
シールド付きRJ45 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T PoE、
DC入力、3.5 mmマイク/ライン入力、3.5 mmライン出力
2つの設定可能な状態監視入力/デジタル出力用ターミナルブロック (12V DC出力、最大負荷50 mA)

IRイルミネーター
電力効率が高く長寿命の850 nm赤外線LEDを搭載した、OptimizedIR
照射距離40 m以上 (撮影シーンによる)

ストレージ
microSD/microSDHC/microSDXCカードに対応
SDカード暗号化に対応 (AES-XTS-Plain64 256bit)
NAS (Network Attached Storage) への録画
推奨されるSDカードとNASについては、*axis.com*を参照

動作温度
-50 °C～55 °C (-58 °F～131 °F)
NEMA TS 2 (2.2.7) に基づく最高温度:74°C
起動温度: -40 °C (-40 °F)
湿度 : 10～100% RH (結露可)

保管条件
-40 °C～65 °C (-40 °F～149 °F)
湿度: 5～95% RH (結露不可)

寸法
高さ:124 mm、184 mm (ウェザーシールドを含む)
直径183 mm

重量
2.1 kg (ウェザーシールドを含む)

付属品
インストールガイド、Windows®用デコーダ (1ユーザーライセンス)、穴あけ用テンプレート、I/O用ターミナルブロックコネクター、RESISTORX® L型レンチ、コネクターガード、ケーブルガスケット、コンジットアダプター、取り付けブラケット、ウェザーシールド

オプションアクセサリー
AXIS T8415 Wireless Installation Tool
AXIS Surveillance Card
AXIS TQ3807-E Dome Smoked、AXIS T94M01D Pendant Kit
その他のアクセサリーについては、*axis.com*を参照

言語
英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、ロシア語、中国語 (簡体字)、日本語、韓国語、ポルトガル語、ポーランド語、中国語 (繁体字)、オランダ語、チェコ語、スウェーデン語、フィンランド語、トルコ語、タイ語、ベトナム語

保証
5年保証、*axis.com/warranty*を参照

© 2021 – 2026 Axis Communications AB. AXIS COMMUNICATIONS、AXIS、ARTPEC、VAPIXは、スウェーデンおよびその他の国で登録されたAxis ABの登録商標です。その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。記載内容は予告なく変更されることがあります。